

平成 27 年 6 月 2 日

関係各位 殿

宮崎大学工学教育研究部長
今井 富士夫
(公印省略)

教員公募について（公募延長）

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

工学教育研究部では、先に下記の教員の公募をいたしましたが、応募者が寡少のため、公募の期間を 1 ヶ月延長することになりました。

つきましては、関係者への周知方と適任者のご応募・ご推薦をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募職種・人員：助教・1名
2. 所 属：宮崎大学工学教育研究部（社会環境システム工学科担当）
3. 教 育 分 野：地盤工学分野
4. 応 募 資 格：(1)博士の学位を有すること
(2)昭和 52 年 4 月 2 日以降に生まれた方（文部科学省の国立大学改革強化推進補助金による「優れた若手研究者の採用拡大支援」による補助対象であるため）
(3)専門分野：地盤災害発生メカニズムおよび地盤材料開発を含む地盤工学分野
(4)上記専門分野に業績があり、学生の教育及び研究に熱意があること
(5)大学院工学研究科修士課程の教育及び研究指導ができること
5. 採用後の業務：(1)地盤工学に関する実験・演習科目の担当
(2)大学院工学研究科修士課程の教育及び研究指導
(3)全学・学部・学科等の運営
(4)地域連携・国際連携など社会貢献への取り組み
6. 任 期：平成 30 年 3 月 31 日まで（再任なし。ただし、業績の評価等により准教授として採用します。）
7. 給与・手当等：(1)年俸制（本学支給基準に基づき支給）
※給与等に関する問い合わせ先
工学部総務係（E-mail: kousoumu@of.miyazaki-u.ac.jp）
(2)本助教公募は、文部科学省が行う「優れた若手研究者の採用拡大支援」事業の一環として行う人事です。採用年度に限り、スタートアップ経費として最大 600 万円の研究費を配分します。
8. 採用予定日：平成 27 年 10 月 1 日
9. 提出書類：(1)履歴書：様式第 3 号-2
(2)研究面における活動：様式第 3 号-3
(3)教育面における活動：様式第 3 号-4
(4)大学運営における活動（大学等の高等教育機関からの任用者を対象）：様式第 3 号-5
(5)学会及び社会における活動：様式第 3 号-6
(6)科学研究費等の外部資金の獲得状況（代表・分担の別を明記すること）：様式第 3 号-7
(7)研究分野、及びこれまでの教育と研究の内容（2000 字程度）
(8)これからの教育と研究の抱負（1000 字程度）
(9)主要な論文別刷 5 編程度（複写可）
(10)応募者の状況を説明できる方 2 名の氏名・所属・職・電話・電子メール等

注 1：様式は <http://www.miyazaki-u.ac.jp/tech/events/teacher-recruit.html> に掲載しています。

注2：(1)～(8)については印刷物とともに電子ファイル (Microsoft Word) を CD-R などで提出して下さい。

10. 選考方法：書類審査により選考します。なお、必要に応じて面接及びプレゼンテーションを実施する場合があります。(必要経費は申請者負担となります。) 宮崎大学での男女共同参画推進事業の実施を踏まえ、選考過程で同等の能力とみなされた場合は、女性を優先して採用します。
11. 応募締め切り：平成 27 年 6 月 29 日
12. 書類送付先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1
宮崎大学 工学教育研究部長 今井 富士夫
(なお、応募封筒は「社会環境システム工学科担当の地盤工学分野助教応募」と朱書きし、書留または簡易書留で郵送すること)
注) 応募に際して提出された書類は返却いたしません。
13. 問い合わせ先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西 1-1
宮崎大学工学教育研究部 (社会環境システム工学科 学科長) 土手 裕
Tel: 0985-58-7340
e-mail:dote@civil.miyazaki-u.ac.jp